

〔様式 1〕

## 事務事業評価表

1～11までは、担当課による評価

記入年月日	平成15年9月4日			
平成15年度	事業コード	32210	電話	
担当部課名	都市部	都市整備	課	まちづくり推進 班
事務事業名	安全で快適な歩行者空間創出事業			

## 1 総合計画における位置づけ

政策名	第2章	質の高い都市基盤の整備を進めます	事業開始年度
基本施策名	第2節	安全でゆとりある道路の整備	3 年度
施策名	第1施策	人にやさしいみちづくり	

## 2 実施根拠及び関連法令等

「安全で快適な歩行者空間創出事業奨励金交付要綱」による
-----------------------------

## 3 事務の区分

自治事務	4 経費の区分	5 事務事業の分類	6 受益者負担
	その他の経費	市単独事業	なし

## 7 事業概要

(1)事業の目的...何をどのように(どのような状態に)したいのか	(2)対象(誰、何)
魅力あるまちづくり・商業地づくりを推進するため、歩行者空間を創出するために壁面後退を行った者に対し、奨励金を交付する。	商業地形成事業の整備計画策定区域内で地区計画・まちづくり協定の条件により壁面後退を行った者
	対象数
(3)平成14年度事業の内容...市が実際に行った事業の内容	
奨励金交付実績 橋本地区 2件 3,283千円 相模原地区 2件 1,184千円 東林間地区 2件 344千円	
(4)個別計画の概要	概要
計画名	
計画年次	年度～ 年度

## 8 評価指標...事業の目的達成度を計るための指標

	指標名	指標式	指標設定の意図	15,16年度は目標値 指標の推移(年度)				
成果指標	申請件数		整備状況の把握	12	13	14	15	16
				15	14	6	6	6
活動指標								

## 9 事業費等の年度別状況

		平成12年度	平成13年度	平成14年度	平成15年度	平成16年度
		決算	決算	決算	予算	予算(見込み)
事業費	決算(予算)額	5,761	11,628	4,811	3,000	3,000
	人員・時間数	2人×20時間	2人×20時間	2人×20時間	2人×20時間	2人×20時間
	人件費	167	167	167	167	167
	その他経費					
	合計	5,928	11,795	4,978	3,167	3,167
特定財源						
対象数	1	1	1	1	1	
対象の単位あたり経費	5,928.0	11,795.0	4,978.0	3,167.0	3,167.0	

〔金額単位：千円〕

10 個別評価

(1)達成度 評価 A ▼	A: 達成している	チェック項目	・成果指標の達成度 <input checked="" type="checkbox"/> 高 <input type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 低
	B: 一部達成していない		・活動指標の達成度 <input checked="" type="checkbox"/> 高 <input type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 低
	C: 達成していない		・事業目標の達成度 <input checked="" type="checkbox"/> 高 <input type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 低
		説明	整備促進については、商業観光課で行っており、都市整備課では申請書受理、交付審査、決定通知送付、奨励金の支出を行っている。
(2)必要性 評価 A ▼	A: 適応している	チェック項目	<input checked="" type="checkbox"/> ・市民や社会のニーズにかなっている
	B: 一部適応していない		<input type="checkbox"/> ・状況の変化(対象や内容)に対応している
	C: 適応していない		<input type="checkbox"/> ・当初設定した事業目的が達成されていない
		説明	<input type="checkbox"/> ・国、県、民間、市民との役割分担から見て、市が事業を行う必要がある 魅力あるまちづくり・商業地づくりを推進するため、安全で快適な歩行者空間を確保するための必要な事業であり、整備が完了するまで必要である。
(3)有効性 評価 B ▼	A: 有効である	チェック項目	<input type="checkbox"/> ・上位の施策、計画目的達成のために有効である
	B: 一部有効でない		<input checked="" type="checkbox"/> ・期待された成果が得られている
	C: 有効ではない		
		説明	連続して一括整備が行われれば、歩行者にとって有効なものである。
(4)効率性 評価 B ▼	A: 優れている	チェック項目	<input type="checkbox"/> ・予算や人員に見合った効果が得られている
	B: 一部改善の余地がある		<input type="checkbox"/> ・他市と比べてコストや効率性が優れている
	C: 改善の余地がある		<input type="checkbox"/> ・他の類似事例と比べてコストや効率性が優れている
		説明	<input type="checkbox"/> ・同一対象者に対して同種のサービスが重複していない 交付金額が受領者の理想を下回っている。
(5)公平性 評価 A ▼	A: 公平である	チェック項目	<input checked="" type="checkbox"/> ・対象者と非対象者との不公平・不均衡は、妥当な範囲である
	B: 一部公平でない		<input type="checkbox"/> ・受益者の費用負担は適正である
	C: 公平でない		<input checked="" type="checkbox"/> ・対象者の設定は適切である(年齢や所得等を考慮している)
		説明	建物の壁面後退と未使用の土地の壁面後退に対し、交付金額算出式を変えている。
成果向上の余地		事業費削減のために取り得る手段と削減額	
<input type="checkbox"/> ある <input checked="" type="checkbox"/> ない	説明: 積極的に指導を行っていないため、成果向上は望めない。	手段	申請に対する交付であるため、事業費削減のための手段は無い。
		削減額	千円

11 総合評価

評価	A ▼	他自治体の類似事業との比較
今後の進め方		
<input checked="" type="checkbox"/>	継続	総合評価に関する説明 本事業は、商業観光課で行われているカラー舗装等の補助金により整備された箇所について、地権者に対し行っている。当課では申請書類、奨励金の交付等の事務手続きのみが対象となっている事業であるため、継続して行うことが望ましい。
<input type="checkbox"/>	見直し	
<input type="checkbox"/>	廃止	
<input type="checkbox"/>	完了・廃止済	

12 二次評価コメント

奨励金のあり方について見直しを図ること
---------------------